

公明党 2023年 神奈川県議会議員選挙<大和市選挙区> 谷口かずふみ氏を公認

谷口かずふみプロフィール

○1962年和歌山県海南市生まれ
○県立海南高校卒業、1988年創価大学(米アリゾナ大学交換留学)卒業後、ロイター通信社入社
○2005年衆院選初当選(総務大臣政務官・国土交通大臣政務官)
○2011年神奈川県議選初当選(現在3期目)
○公明党神奈川県本部幹事長



希望をつくる
確かな力

神奈川県議会議員

谷口 かずふみ

公明党は、2023年神奈川県議会議員選挙の大和市選挙区予定候補として、現職の谷口かずふみ氏(公明党神奈川県本部幹事長)を公認しました。

谷口かずふみ氏は公認決定を受け、「『大衆とともに』の立党精神を胸に、生命と生活を守る政策を進め、地域に『希望』と『安心』を届けてまいります」と決意を述べました。

カズある実績

谷口かずふみ



詳細はこちら

がん対策に全力

●県立がんセンターにおいて「がんゲノム医療」(がんの原因となる遺伝子の変異に基づいて診断・治療を行う医療)を拡充しました。



男性トイレにサンタリーボックス

●がん患者支援の一環として、県施設の男性用トイレにサンタリーボックス(汚物入れ)の設置を進めています。



コロナ後遺症の医療体制を推進

●新型コロナウイルス感染症の罹患後症状(後遺症)に対する医療体制構築を推進しました。



「やまと防災パーク」が開園

●横浜植物防疫所「大和ほ場」の跡地に、「やまと防災パーク」が開園。地下には25メートルプール39杯分の雨水調整池(市内最大)が整備され、浸水被害を大きく軽減。



歩行者用信号機を新設、踏切内歩道を拡幅

●オーケー大和上和田店前の交差点に歩行者用信号機が新設。小田急江ノ島線と厚木街道が交差する踏切内の歩道が拡幅。



障害者手帳、カード形式を導入

●「障害者手帳をケースから取り出すのが大変なので、カード化してほしい」との声を受け、カード形式を導入。



ヘルプマークを導入

●神奈川県ヘルプマーク導入を進めました。



政務活動費をネット公開へ

●政務活動費のインターネット公開(2024年度予定)を主導しました。

谷口は目指します

確かな力で「希望」と「安心」をつくります!

- 元ロイター記者の取材力
徹底して現場を歩き、ロイター通信記者として培った取材力で地域の課題を解決します。
- がん対策に全力
「がんゲノム医療」(がんの原因となる遺伝子の変異に基づいて診断・治療を行う医療)の拡充や、がん患者への支援など、がん対策に全力をあげます。
- 生命と暮らしを守る
「防災立県」
大規模災害時に、県と県内の消防本部が一丸となって被災地を応援する「かながわ消防」を強化するとともに、境川や引地川などの改修を進め、生命と暮らしを守る「防災立県」を目指します。
- 安心して暮らせる大和
キヤッシュカード詐欺などの「特殊詐欺」対策などの治安対策や、見えなくなった横断歩道の補修などの交通安全対策を強化し、安心して暮らせる大和をつくります。
- 「リスクリング」で企業と雇用を守る
技術革新やビジネスモデルの変化に対応するために、新しい知識やスキルを学ぶ「リスクリング」を推進し、企業と雇用を守ります。